

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年7月10日(2023.7.10)

【公開番号】特開2021-90589(P2021-90589A)

【公開日】令和3年6月17日(2021.6.17)

【年通号数】公開・登録公報2021-027

【出願番号】特願2019-222621(P2019-222621)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

10

【手続補正書】

【提出日】令和5年6月30日(2023.6.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技に関する主な制御を実行する主制御手段と、

その主制御手段から出力される制御信号に応じて制御を行う従制御手段と、を備えた遊技機において、

前記主制御手段は、

判別条件の成立に基づいて判別を実行する判別手段と、

その判別手段の判別結果が特定の判別結果となったことに基づいて、遊技者に有利な特典遊技を実行する特典遊技実行手段と、

前記判別手段の判別結果を示す判別結果信号を前記従制御手段に対して出力する第1出力手段と、

30

所定の取得条件の成立に基づいて、前記判別手段の判別に用いる判別情報を取得する判別情報取得手段と、

その判別情報取得手段によって取得された前記判別情報に基づく判別情報信号を、前記判別条件が成立するよりも前に前記従制御手段に出力可能な第2出力手段と、を備え、

前記従制御手段は、

前記第1出力手段により出力された前記判別結果信号と、前記第2出力手段により出力された前記判別情報信号と、を少なくとも受信可能に構成された信号受信手段と、

その信号受信手段により前記判別結果信号が受信されたことに基づいて、その受信された判別結果信号が示す判別結果に応じた第1演出を実行する第1演出実行手段と、

40

前記信号受信手段により前記判別情報信号が受信されたことに基づいて、その受信された前記判別情報信号に応じた情報を、所定の情報数を上限として、対応する前記判別結果信号が前記信号受信手段により受信されるまで記憶可能な情報記憶手段と、

前記信号受信手段により前記判別情報信号が受信されたことに基づいて、その受信された前記判別情報信号を少なくとも用いて判別を実行する従判別手段と、

その従判別手段の判別結果が所定の判別結果となったことに基づいて、特定の第1演出を少なくとも含む複数の前記第1演出の実行期間に渡って第2演出を実行する第2演出実行手段と、を備え、

前記遊技機は、

前記第2演出の演出態様として、第1段階の有利度合いであることを示唆可能な第1の

50

演出態様と、前記第1段階の有利度合いよりも高い第2段階の有利度合いであることを示唆可能な第2の演出態様と、を少なくとも含む複数の演出態様と、前記複数の演出態様のいずれとも異なる演出態様であって前記複数の演出態様のいずれかに可変し得ることを示唆可能な演出態様である特定の演出態様と、を少なくとも有しており、
前記特定の第1演出よりも前に実行される所定の第1演出が実行されるまでの期間における前記第2演出の演出態様を前記特定の演出態様とし、前記所定の第1演出が実行されたことに基づいて前記第2演出の演出態様を前記複数の演出態様のうちいずれかの演出態様とすることが可能な構成であり、
前記特定の第1演出が実行されるまでの期間における前記第2演出の演出態様を前記特定の演出態様とすることも可能な構成であり、
前記第2演出実行手段は、前記信号受信手段により前記判別情報信号が受信された時点で前記第1演出が実行されている場合に、当該実行されている前記第1演出と前記特定の第1演出とを少なくとも含む複数の前記第1演出の演出期間に渡って前記第2演出を実行可能な構成であることを特徴とする遊技機。

10

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

20

この目的を達成するために請求項1記載の遊技機は、遊技に関する主な制御を実行する主制御手段と、その主制御手段から出力される制御信号に応じて制御を行う従制御手段と、を備え、前記主制御手段は、判別条件の成立に基づいて判別を実行する判別手段と、その判別手段の判別結果が特定の判別結果となったことに基づいて、遊技者に有利な特典遊技を実行する特典遊技実行手段と、前記判別手段の判別結果を示す判別結果信号を前記従制御手段に対して出力する第1出力手段と、所定の取得条件の成立に基づいて、前記判別手段の判別に用いる判別情報を取得する判別情報取得手段と、その判別情報取得手段によって取得された前記判別情報に基づく判別情報信号を、前記判別条件が成立するよりも前に前記従制御手段に出力可能な第2出力手段と、を備え、前記従制御手段は、前記第1出力手段により出力された前記判別結果信号と、前記第2出力手段により出力された前記判別情報信号と、を少なくとも受信可能に構成された信号受信手段と、その信号受信手段により前記判別結果信号が受信されたことに基づいて、その受信された判別結果信号が示す判別結果に応じた第1演出を実行する第1演出実行手段と、前記信号受信手段により前記判別情報信号が受信されたことに基づいて、その受信された前記判別情報信号に応じた情報を、所定の情報数を上限として、対応する前記判別結果信号が前記信号受信手段により受信されるまで記憶可能な情報記憶手段と、前記信号受信手段により前記判別情報信号が受信されたことに基づいて、その受信された前記判別情報信号を少なくとも用いて判別を実行する従判別手段と、その従判別手段の判別結果が所定の判別結果となったことに基づいて、特定の第1演出を少なくとも含む複数の前記第1演出の実行期間に渡って第2演出を実行する第2演出実行手段と、を備え、前記遊技機は、前記第2演出の演出態様として、第1段階の有利度合いであることを示唆可能な第1の演出態様と、前記第1段階の有利度合いよりも高い第2段階の有利度合いであることを示唆可能な第2の演出態様と、を少なくとも含む複数の演出態様と、前記複数の演出態様のいずれとも異なる演出態様であって前記複数の演出態様のいずれかに可変し得ることを示唆可能な演出態様である特定の演出態様と、を少なくとも有しており、前記特定の第1演出よりも前に実行される所定の第1演出が実行されるまでの期間における前記第2演出の演出態様を前記特定の演出態様とし、前記所定の第1演出が実行されたことに基づいて前記第2演出の演出態様を前記複数の演出態様のうちいずれかの演出態様とすることが可能な構成であり、前記特定の第1演出が実行されるまでの期間における前記第2演出の演出態様を前記特定の演出態様とすることも可能な構成であり、前記第2演出実行手段は、前記信号受信手段により前記判別情

30

40

50

報信号が受信された時点で前記第1演出が実行されている場合に、当該実行されている前記第1演出と前記特定の第1演出とを少なくとも含む複数の前記第1演出の演出期間に渡って前記第2演出を実行可能な構成である。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

請求項1記載の遊技機によれば、遊技に関する主な制御を実行する主制御手段と、その主制御手段から出力される制御信号に応じて制御を行う従制御手段と、を備え、前記主制御手段は、判別条件の成立に基づいて判別を実行する判別手段と、その判別手段の判別結果が特定の判別結果となったことに基づいて、遊技者に有利な特典遊技を実行する特典遊技実行手段と、前記判別手段の判別結果を示す判別結果信号を前記従制御手段に対して出力する第1出力手段と、所定の取得条件の成立に基づいて、前記判別手段の判別に用いる判別情報を取得する判別情報取得手段と、その判別情報取得手段によって取得された前記判別情報に基づく判別結果信号を、前記判別条件が成立するよりも前に前記従制御手段に出力可能な第2出力手段と、を備え、前記従制御手段は、前記第1出力手段により出力された前記判別結果信号と、前記第2出力手段により出力された前記判別情報信号と、を少なくとも受信可能に構成された信号受信手段と、その信号受信手段により前記判別結果信号が受信されたことに基づいて、その受信された判別結果信号が示す判別結果に応じた第1演出を実行する第1演出実行手段と、前記信号受信手段により前記判別情報信号が受信されたことに基づいて、その受信された前記判別情報信号に応じた情報を、所定の情報数を上限として、対応する前記判別結果信号が前記信号受信手段により受信されるまで記憶可能な情報記憶手段と、前記信号受信手段により前記判別情報信号が受信されたことに基づいて、その受信された前記判別情報信号を少なくとも用いて判別を実行する従判別手段と、その従判別手段の判別結果が所定の判別結果となったことに基づいて、特定の第1演出を少なくとも含む複数の前記第1演出の実行期間に渡って第2演出を実行する第2演出実行手段と、を備え、前記遊技機は、前記第2演出の演出態様として、第1段階の有利度合いであることを示唆可能な第1の演出態様と、前記第1段階の有利度合いよりも高い第2段階の有利度合いであることを示唆可能な第2の演出態様と、を少なくとも含む複数の演出態様と、前記複数の演出態様のいずれとも異なる演出態様であって前記複数の演出態様のいずれかに可変し得ることを示唆可能な演出態様である特定の演出態様と、を少なくとも有しており、前記特定の第1演出よりも前に実行される所定の第1演出が実行されるまでの期間における前記第2演出の演出態様を前記特定の演出態様とし、前記所定の第1演出が実行されたことに基づいて前記第2演出の演出態様を前記複数の演出態様のうちいずれかの演出態様とすることが可能な構成であり、前記特定の第1演出が実行されるまでの期間における前記第2演出の演出態様を前記特定の演出態様とすることも可能な構成であり、前記第2演出実行手段は、前記信号受信手段により前記判別情報信号が受信された時点で前記第1演出が実行されている場合に、当該実行されている前記第1演出と前記特定の第1演出とを少なくとも含む複数の前記第1演出の演出期間に渡って前記第2演出を実行可能な構成である。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】10265

【補正方法】変更

【補正の内容】

【10265】

10

パチンコ機（遊技機）

110

主制御装置（第56実施形態における主制御手段）

10

20

30

40

50

<u>1 1 3</u>	音声ランプ制御装置（第 5 6 実施形態における従制御手段）	
<u>2 2 3 a</u>	入賞情報格納エリア（第 5 6 実施形態における情報記憶手段）	
<u>2 2 5</u>	入出力ポート（第 5 6 実施形態における信号受信手段）	
<u>S 3 0 5</u>	第 5 6 実施形態における判別手段	
<u>S 3 1 0</u>	第 5 6 実施形態における第 1 出力手段	
<u>S 4 0 6 , S 4 1 2</u>	第 5 6 実施形態における判別情報取得手段	
<u>S 5 0 6</u>	第 5 6 実施形態における第 2 出力手段	
<u>S 1 0 0 4</u>	第 5 6 実施形態における特典遊技実行手段	
<u>S 4 5 0 4</u>	第 5 6 実施形態における第 1 演出実行手段	
<u>S 4 7 0 3 A</u>	第 5 6 実施形態における従判別手段	10
<u>S 5 1 0 9 A</u>	第 5 6 実施形態における第 2 演出実行手段	

20

30

40

50